

緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境と美しい景観の創造をめざして



# 日造協ニュース

2014.11月号  
通巻 第488号

Japan Landscape Contractors Association NEWS

発行：一般社団法人日本造園建設業協会 編集：広報活動部会 <http://www.jalc.or.jp>  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-2 本郷二村ビル4階 TEL:03-5684-0011 FAX:03-5684-0012

本号の主な内容  
**2・3面 【特集】日造協 全国造園フェスティバル**  
 全国72カ所で多彩なイベントを開催  
**4面 【学会の目・眼・芽】“造園技術報告集No.8”は来年2月発行です！**  
 (公社)日本造園学会理事・大阪府立大学 大学院生命環境科学研究所 教授 藤原宣夫  
**【ふるさと自慢】富山県 「きときと」な魅力いっぱい、富山に「こられ」**  
 出口裕佳(株野上緑化)  
**【緑滴】食欲の秋、キャラ弁に挑戦!!** 阿部つかさ(株)新松戸造園

日造協会員の方々への「日造協ニュース」は偶数月がPDF版の配信で、印刷物の発送は行っていません。会員の方々へのメールニュースへの添付、日造協ホームページに掲載をしていますので、ご活用ください。



全国大会の冒頭あいさつする伊藤英昌（一社）日本公園緑地協会会長

## 「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

都市公園  
コンクール

## 日造協2社 局長賞など受賞

都市の緑の保全・創出に対する意識の高揚を図り、緑豊かな美しいまちづくりを全国各地に展開するため、(一社)日本公園緑地協会が主催、日造協など関係団体が協賛する「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会が10月29日、東京都港区で開かれ、全国から地方公共団体や緑化運動の担い手など、緑の関係者が参加した。

平成26年度「ひろげよう育てようみどりの都市」全国大会は10月29日、東京都港区の日本消防会館で開かれた。

午前中は、事例発表会で、「新技術・工法:測量、維持管理等の新技術・工法」、「地域連携:地域連携による整備・管理運営の取り組み」、「事業運営他:新たな顧客確保に向けた事業運営他」の3つのテーマで、計12事例が紹介された。

午後は全国大会で、冒頭、伊藤英昌（一社）日本公園緑地協会会長があいさつ。次いで、うえの賢一郎国土交通大臣政務官が来賓祝辞を述べられた。

その後、「平成26年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰」、「第30回都市公園コンクール国土交通大臣賞等表彰」の表彰が行われた。

日造協からは、国土交通省都市局長賞を造園施工（大規模）部門「泉公園パークゴルフ場」（千葉県印西市）で、西武造園㈱が（独）都市再生機構首都圏ニュータウン本部千葉業務部とともに受賞。管理運営部門「東京都立武蔵野の公園グループ」（東京都）で、西武・武蔵野パートナーズが受賞した。

また、(一社)日本公園緑地協会会長賞を造園施工（大規模）部門「(仮称)練馬区立日本銀行石神井運動場跡地公園整備工事」（東京都練馬区）で、アゴラ・

小関・勝楽建設共同企業体が受賞した。

引き続き行われた講演では、スタバックスコーヒージャパン㈱執行役員店舗開発担当・松村亮仁氏が「公園の魅力～地域のみなさまに愛される店づくり～」をテーマに講演し、「私たちはコーヒー豆を売っているわけではなく、夢を売っている」といった元COOの言葉などを紹介し、ロゴマークからコーヒーの文字がなくなり、新たな事業を展開する。常にイノベーションは必要で、十年一昔の一昔は5年、3年になりつつあり、自ら変化することが不可欠。公園にも同じことが言えるのではないか。富山環水公園への出店にあたり、私は否定的だったが、お店で憩う方々を見て、誤りに気付いた。現在、公園内に4つの店舗があるが、公園・地域の賑わいに貢献していると思っている。私たちの仕事も、公園も人々に憩いや楽しさを提供できる。より良いものをを目指していきたい」と述べた。

また、報告では、第30回都市公園コンクール・国土交通大臣賞受賞の「既存芝を活用したスポーツターフのリニューアル」などについての紹介が行われた。

## 樹林

日造協理事、青葉造園株式会社 代表取締役

大場 啓壽



## 私たちが造園人として遺すべきもの

戦後70年が過ぎようとしている今日、世界情勢や環境は大きく変化し、私たちの生活や物事に対する価値観も大きく変わりました。そんな中、私たちの生業である造園や緑化はどう変化してきたでしょうか。

世の中がどう変化しようと、普遍的に変わらないもの、変えてはいけないものに造園や緑化があると思います。花やみどり、四季の移ろいに生活の潤いを求めていくことは、国が変わろうと時代が変わろうとも変わらない普遍的なものの筈です。私たち造園人は、どんな仕事をしているのか。どんなものを遺そうとしているのかを改めて見直すべき時なのではないでしょうか。

未来、将来のために自然の山々や原野を開発し、都市や住宅をつくり、その一役を担うべく、私たちは公園工事、街路樹植栽工事、緑化工事等を行っています。

現在、日本は少子化問題等もあり、35年後の2050年には8000万人、100年後には現在の人口の約半分位まで減少するといわれています。人口の減少は、日本社会全体に影響を及ぼすことは明白です。生活を支えるために長い年月をかけて整備してきた社会資本・都市環境（道路・橋・建築物・上水道・下水道・空港等）の維持管理・更新が人口減少による利用者の減少、税収減で、費用負担ができなくなります。

その一例が、人口増に対応し整備された多くの橋で、50～70年が過ぎ老朽化し、架け替え時期ながらも適わず、応急対策をしています。近い将来、架け替えなければならないのは明白ですが、年を経る毎に厳しい状況になっています。

造園工事も例外ではありません。街路樹は大径木化し、歩道を持ち上げ、老木の倒伏等が道路や建物に多くの影響を及ぼして更新の時期が来ています。また、多くの都市公園も同様に、遊具をはじめ公園施設が老朽化し、維持管理費が増加しています。これらを考えるとこれからの時代に見合った造園や緑化を再考せざ

るを得ません。

百年、二百年前に築造された日本庭園は、現在も私たちを楽しませてくれます。神社・仏閣もその姿を変えていません。昔の人は百年単位で後世を考慮し、ここに当っていたことを伺い知ることが出来ます。数百年経過し、今も築造当時の姿をみると、昔の人は何と素晴らしい仕事をしたものだと大いに感激し、これまで目のことを追いかけ、自分の代で結果が出れば良いと思っていた自分を恥ずかしく思います。

東日本大震災の直後に大津波のあった地域を涌井先生と一緒したことがあります。福島県南相馬の海岸から数十メートルの熊笹群生地が流されもせず、以前の状況を保っており、笹の根張り強さを感じました。

また、伊達正宗が築いたという貞山堀の斜面に生えていた松は、津波で枝は折れましたが、根はしっかりと地面に残っていました。他の木は海岸の砂地に生育しているため、根こそぎ海水で掘り上げられ、海岸周辺に打ち上げられていました。貞山堀は堀を粘土と石でしっかりと固めた当時の施工により、法面が崩壊せず、堀としての機能も失わず、震災後の海岸地域の田畠の排水に大いに役に立ったのだと思います。

自然を生かし、将来を長い目で見据えた先人の素晴らしい仕事のように、自然力を生かした減災の提案こそ、私たち造園人が果たす役割ではないでしょうか。

自らの造園や緑化だけではなく、社会全体に係わりを持ち、百年単位で物事を考え、提案・計画・実行し、後世に負担の掛からない社会資本を蓄積することの必要性を強く感じます。それを実行できるのは、幸いなことに都市景観や自然を守り育て、後世に形として遺る仕事をしている私たち造園人しかおりません。

これからは私たち造園人が声を大にし、社会になくてはならない団体として、日造協の存在価値を高め、力を合わせ、将来のために貢献してゆきたいものです。

## 秋の叙勲・褒章

## 日造協から6氏が受章の栄に

取締役（神奈川県）廣瀬一三氏（76）

第一造園土木代表取締役（茨城県）、星三郎氏（75）元星造園土木代表取締役（宮城県）、瑞宝双光章を高取忠彦氏（70）高取造園土木会長（佐賀県）が受章した。

褒章では、黄綬褒章を望月勝保氏

(63) 藤木園緑化土木代表取締役（千葉県）が受章した。



久保 和男 氏



廣瀬 一三 氏



星 三郎 氏



高取 忠彦 氏



望月 勝保 氏

**2015新年造園人の集い**  
2015年1月5日(月)17:50より  
品川プリンスホテル  
アネックスタワー5階「プリンスホール」  
東京都港区高輪4-10-30  
☎ 03・3440・1111  
皆様お誘いあわせの上、  
ぜひご参加ください

法定福利費の内訳を明示した標準見積書の活用により、法定福利費の確保を図りましょう！

「花と緑で美しい日本を！」をテーマに日造協が主催している「全国造園フェスティバル」は、都市公園法施行50周年の記念事業として、造園の認知度向上や地域との連携強化などを主な目的として始まりました。9回目の開催となる今年は、10月11日～13日をコア日として全国の日造協会員企業が中心となりそれぞれの地域の公園や広場で造園の素晴らしさ、技術やセンスを広く知っていただこうと様々なイベントが実施されました。本号ではその一部を紹介します。

## [秋田] 国民文化祭で秋田の造園文化をアピール

秋田県では、10月4日から11月3日までの1カ月間、「第29回国民文化祭・あきた2014」が開催されました。

国内最大の文化の祭典である国民文化祭は、秋田では初めての開催でした。

秋田の国指定重要無形民俗文化財は「男鹿のナマハゲ」「秋田の竿燈」など全国最多の17で、美しい自然と四季の変化が織りなす風土の中で醸成され、守り育まれてきた文化が秋田にはあります。

昨年、県から民間団体からも国民文化祭を盛り上げて欲しいと県民参加事業が創設され、私たちも「造園は文化である」との強い思いがあり、本事業に応募したのが契機です。

日造協秋田県支部では、県造協や造園連支部と協力し、秋田の庭園文化を全国にPRするため、秋田の伝統技術を駆使した新しい形の庭園「あいらんど庭園」を造ることにしました。

期間は10月3日から15日の2週間に亘り、設置場所は、秋田駅から近い市街地のビルに囲まれたアスファルト舗装地であるため、移動式仮設庭園としての試行や新しい庭園様式として全方位庭園を



取り入れた独創的な内容になりました。

全体の形は、象潟の景観要素を取り入れた二つの島の組み合わせとなっており、中央に東屋を配置し、秋田らしさを表現するためにそれぞれの庭園の中に「男鹿の海」、「鳥海の滝」などの風景を取り込んで雪国の自然・風土、生命感に満ちた季節感を出しました。

また、庭園文化をより多くの人に知ってもらうため、東屋で茶道のおもてなしや書道パフォーマンスなどを開催するとともに、若手会員による「現代箱庭コンクール」、庭木の管理講習会、苗木や花の種のプレゼント等の関連イベントを開催し、期間中約1,600名が来場しました。

来場者からは、市街地には緑の空間が少なく、この庭園をみると心が癒されるので期間中だけでなく、ずっと残して欲しいとの要望も多数寄せられ、緑あふれる街並みづくりの大切さを改めて感じた次第です。

今回のイベント実施にあたり、会員の皆様に準備、協力をいただき誠にありがとうございました。

秋田県支部



## [山梨] 街頭活動で街路樹フォトコン募集などPR

日造協山梨県支部主催「全国造園フェスティバル2014」と県造協青年部主催「やまなしクリーンキャンペーン」を合同開催し、9月30日に甲府駅前において、街頭活動を実施しました。

当日は、斎藤支部長、石原副支部長ら5名の役員と青年部の方々が共同で、造園関係の普及啓発やPRのチラシ、花や野菜・ハーブの種を甲府駅利用者1,000人に配布しました。

早朝7時に甲府駅前広場内の武田信玄公の銅像前に集合し、7時半から甲府駅南口入口で1時間、「みどりの大切さ」を訴える造園事業のPRや山梨県支部が共催、県造協が主催する「第2回街路樹フォトコンテスト」の募集のチラシをはじめ、各種花の種を配布する街頭活動を32名で行いました。

また、8時半からは、山梨県森林環境



部の職員の方々も参加され、甲府駅前広場周辺の歩道や植え込みに捨てられたゴミの回収や清掃(クリーンキャンペーン)活動を実施しました。

活動は「緑あふれる街づくり」を目的に身近な環境をきれいに快適で美しい環境を保つて行くため平成19年から山梨クリーンキャンペーンに協力するかたちで清掃活動を継続しており、今年で8回目になりました。

今回の街頭活動では、「全国造園フェスティバル2014」の野菜とハーブの種1000個、青年部が準備した花の種「ポピー、矢車草、帝王貝細工」を用意して街頭活動を行いました。

駅を利用するさんは、「みどりや造園」に対する関心が高く、約30分で用意した1000個がなくなりました。

ところで、朝の連続ドラマ「花子とアン」のゆかりの地が、甲府城址(舞鶴公園)など、甲府駅周辺には多数あります。ぜひ、ご来県ください。

山梨県支部



山梨県森林環境

# 日造協 全国造園 全国72カ所で多彩

## [茨城] 来園者の参加、親子共同作業と元気な呼び声が重要

茨城県は、今年度の「全国造園フェスティバル2014」を筑波都市整備㈱が管理運営する洞峰公園の「オータムフェスタin洞峰」と共催で実施することになりました。

つくば市の総合公園として位置づけられている「洞峰公園」は、筑波研究学園都市の中で最大規模(20ha)の県営都市公園です。

もともと灌漑用水池であった沼を活かしたソーラーシステムの温水プールや体育館、テニスコート等が配置され、残されたアカツツの既存林等の自然環境とともに多様なレクリエーションを楽しむことができ、地域のシンボルでもあります。

10月25日(土)の開催当日は、秋本番の晴天!! 記念館前のイチョウ並木の下にテントを並べ植木市・秋のバラ展、本部から送付して頂いた、種子袋と造園チラシの配布等から開始し、好天候に恵まれて時間とともに人が増え、縁日の露店通りの様な賑わいでした。

特に金槌の音の響く「椅子の組立」や「手作りコーナーのコケ玉教室」・様々な色彩の風船・ペンシルバルーン・ヨーヨー釣りの無料配布・「シャボン玉で遊ぼう」のコーナーは、子供たちにぎやかな声があふれ、焼き芋や石釜ピザ等飲食コーナーも閉会まで客足が絶えることはなかったです。

やはり、誘客には「色・音・匂い」が効果的であり、更に来園者の「直接参加型」「親子の共同作業型」企画や支部会員等の元気な呼び声が重要であると痛感しました。

今回は、協会本部から河原総務課長・フェスティバル部会の室橋各氏にイベントの実施状況を見ていただくことができましたこと御礼申し上げます。

また、筑波都市整備㈱、支部会員の方々には連絡調整・準備の段階から開催当日まで多面にわたりご協力いただきました。

茨城県支部



## [山口] 緑で街づくり、人づくりIN下関海峡ゆめ広場

今年、山口県支部では県内2カ所で全国造園フェスティバルを開催しました。どちらも山口県支部と地域の植木祭などとの共催で行われ、多くの県民、市民の方々にご来場いただきました。皆さん『みどり』に触れ、会場は笑顔があふれています。今回は、下関市で開催されたフェスティバルの状況を報告します。

下関市のシンボル『海峡ゆめタワー』の足元に広がる海峡ゆめ広場にて、10月18日～26日、「第40回花いっぱい夢いっぱいフェア 下関市緑化祭」が開催されました。この広場での開催は10年を迎え、市民の方々にも浸透し、「今年も来ましたよ」と声を掛けていただくことも増え、嬉しい限りでした。

会場には、下関市の(協)下関造園クラブの会員が、毎年、様々なテーマで各社の特色を出したモデル庭園を展出し、来場者の目を楽しませていました。中には「このままのプランでお願いします」と成約に致ることもあるようです。

18日の開会式は、緑化に貢献した市民団体や学校、個人に対し感謝状の贈呈があり、地元『平家太鼓』による平家踊りが行われ、会場が一体となりました。また、来場者にもっと緑に触れていただ

こうと、ビオラなどの花苗や本部支給の花種を配布し、大変喜ばれました。

今年は40回の節目の年でもあり、会場内にテントブースを設け、壁面緑化、屋上緑化などの具体的な事例と、地球温暖化対策に関するQ&Aを展示し、来場者へ説明を行いました。

多くの方が「緑にはこんなに力があるんだね~」と感心され、我われ造園業者の仕事の説明にも「植木屋さんって、木や花を植えたりするだけじゃないのね」とびっくりされ、樹木医や技能者の素晴らしい活動、街づくりへの提言、貢献などをしっかり聞いていただきました。

また、来場者アンケートにもお答えいただき、緑(街路樹や公園、花壇など)の印象や思いなどをお聞きしました。緑化全般において、肯定的、否定的な意見もそれぞれいただきましたので、内容を精査し、今後の活動に役立て、市民、県民に喜んでもらえるよう、社会的使命を果たしていきたいと思っております。

下関市役所公園緑地課、下関造園クラブのご好意のもと、開催できたことに感謝申し上げますとともに来年はもっと多くの来場者に緑に触れていただけるよう考えております。

山口県支部



# フェスティバル なイベントを開催

## 【香川】県初のチェーンソーアートを香川支部が主催

香川県支部における全国造園フェスティバルは、香川県造園事業協同組合が指定管理者として運営している国営讃岐まんのう公園、仏生山公園で開催されました。

今回のフェスティバルは、チェーンソーを使った彫刻「チェーンソーアート」の世界チャンピオン城所ケイジさんによるパフォーマンスを10月18日に仏生山公園、19日に国営讃岐まんのう公園で行いました。2日間とも秋晴れに恵まれ来園者も多かったので、恒例になって

いる草花の無料配布は、すぐになくなってしまいました。

訪れた家族連れは、リアルな動物を彫る城所さんのチェーンソーさばきに興味津々の表情で見入っていました。

大小のチェーンソーを巧みに操ってクスノキの丸太に細かい彫刻を施し、リアルなクマやクロウ、まんのう公園のキャラクタードラ夢等5作品を仕上げました。できあがった作品は、防腐処理を行った後に各公園に寄贈する予定です。

香川県支部



## 【鹿児島】ガーデニング教室が大盛況

10月25日(土)と26日(日)の両日、かごしま県民交流センターで開催されたイベント「2014かごしま住まいと建築展」の会場内で全国造園フェスティバルを実施しました。

このイベントは、1990年から鹿児島県ゆとりある住まいと街づくり推進協議会が年1回開催しているもので、その一環として日造協鹿児島県支部と県造協が協力して全国造園フェスティバルを実施しています。

当日は、支部で用意した花苗や日造協本部から提供していただいた花種の無料配布に加え、ガーデニング教室、緑化に関する相談等を行いました。

屋外ブースに日造協のポスターや植栽基盤診断士・街路樹剪定士に関するパネルを展示したり、日造協のチラシを来場

者に配布するなど、日造協のPRに多少とも貢献できたのではと考えています。

特に、ガーデニング教室は、1日に午前午後の2回、計4回80組実施しましたが、毎回またたく間に長蛇の列ができ、受付開始の1時間半位前には定員に達するほどの盛況ぶりで、花と緑に関する人気・関心の高さを改めて感じました。

2日間とも概ね好天に恵まれ、多くの方に楽しんでいただきましたが、繁忙期の正午過ぎに人員が不足したり、資材や肥料などに関する相談・質問に対応するコーナーをもっと充実させる必要性を感じました。それらを反省点として来年に生かしながら、今後とも造園建設業への理解を深めてもらうための努力を続けていきたいと考えています。

鹿児島県支部



## 全国造園フェスティバル2014 開催地一覧

都道府県	開催日	開催場所	所在地	参加企業
北海道	7/26	国営滝野すずらん丘陵公園	札幌市	株横山造園、北海道秋山造園株、株園建、雪印種苗株、高瀬環境緑化株、横浜植木株北海道支店、(株)四宮造園、(株)コクサク、(株)南香園、株岩本石庭、株北海道造園コンサルタント
青森県	5/4	八戸市史跡根城の広場	八戸市	支部会員
岩手県	5/24-25	岩手県立緑化センター	奥州市	支部会員
岩手県	10/11-12	岩手県立緑化センター	奥州市	支部会員
宮城県	10/5	国営みちのく湖畔公園	川崎町	支部会員
秋田県	10/3-15	秋田県産業会館 跡地	秋田市	支部会員
山形県	10/7	沼木第3児童遊園	山形市	有石川ガーデン、(株)小川緑化土木、(株)今野造園、(株)寺崎造園、株出羽園、(株)雷田造園デザイン、内外緑化株、(株)丸森造園、(株)山村造苑、山形緑十字株、東北造園工業株、翠紅園
茨城県	10/19	国営ひたち海浜公園	ひたちなか市	株松風園
茨城県	10/25	洞峰公園	つくば市	橋本造園土木株
群馬県	10/11	群馬県立金山総合公園 ぐんまこどもの森	太田市	支部会員
埼玉県	11/14	埼玉県庁	さいたま市	株八廣園
千葉県	10/13	千葉市稻毛海浜公園	千葉市	植忠造園土木株
千葉県	9/28	東松戸中央公園	松戸市	株東松園、小山ガーデン株、新都市緑化株、株新松戸造園
千葉県	10/11	千葉県立行田公園	船橋市	藤木園緑化土木株・(有)共栄緑化
千葉県	10/12	幕張海浜公園 B ブロック	千葉市	林造園土木株他
千葉県	10/19-20	船橋市天沼公園	船橋市	株森田植物園他
東京都	10/12	国営東京臨海広域防災公園	江東区	西武造園株
東京都	10/17	浜町公園	中央区	株泰正、(株)ニチノ緑化、王子木材緑化株、(株)富士植木、イビデングリーンテック株、近鉄造園土木株、常磐開発株、東洋グリーン産業株、日産緑化株、(株)チュウブ、内山緑地建設株
東京都	10/18	月島第一児童公園	中央区	株日比谷アメニス
東京都	10/11	都立汐入公園	荒川区	株昭和造園
東京都	10/19	日比谷公園	千代田区	支部会員
東京都	10/17	都立西戸山公園	新宿区	株昭和造園
東京都	10/17	杉並区役所西棟玄関前	杉並区	箱根植木株、(株)昭和造園、(株)大場造園、東武緑地株
東京都	11/2-3	代々木公園 B 地区イベント広場	渋谷区	東光園緑化株、加勢造園株
神奈川県	10/19	神奈川県立相模原公園	相模原市	藤造園建設株、サカタのタネ株、(株)田澤園、生駒造園土木株、横浜植木株、横浜緑地株、アライグリーン株、(株)濱田園、横浜庭苑株、湘南造園株、(株)小林園
山梨県	9/30	甲府駅前広場	甲斐市	支部会員
長野県	5/24-25	南長野運動公園	長野市	株楽東苑、(株)園建、(株)風間苑、(株)おらが園、(株)佐藤園芸、(株)昭和ガーデン、(株)風間苑、(株)第一緑地
新潟県	10/11	国道7号「道の駅・豊栄」	新潟市	支部会員
富山県	10/30	富山県教育文化会館	富山市	支部会員
石川県	8/30	犀川緑地	金沢市	株松原造園、(株)庭芸社、(株)松村造園
石川県	9/23	西部緑地公園	金沢市	北造園株、(株)北陸グリーンサービス
石川県	10/13中止	奥卯辰山健民公園	金沢市	株岸グリーンサービス
岐阜県	11/9	岐阜畜産センター	岐阜市	支部会員
静岡県	4/19-20	浜名湖ガーデンパーク	浜松市	天龍造園建設株、(株)愛樹園
静岡県	5/17	浜名湖ガーデンパーク	浜松市	天龍造園建設株、(株)愛樹園
静岡県	10/18-19	アクト通り・東ふれあい公園	浜松市	天龍造園建設株、(株)愛樹園、(株)東海フォレスト
愛知県	10/8	久屋大通公園 エンゼル広場	名古屋市	支部会員
三重県	11/8	三重県北勢中央公園	四日市市	支部会員
福井県	10/5	福井県総合グリーンセンター	坂井市	支部会員
福井県	10/22-24	福井市市民ホール	福井市	支部会員
滋賀県	10/18-19	大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチ周辺	大津市	支部会員
京都府	9/27	京都駅前	京都市	支部会員
大阪府	11/23	大阪市福島区役所本館	大阪市	支部会員
兵庫県	11/3	神戸市立相楽園	神戸市	支部会員
奈良県	10/19	大和郡山市総合公園及び各社会員事業所	大和郡山市	支部会員
和歌山県	10/11	和歌山マリーナシティ いこいストリート	和歌山市	支部会員
広島県	10/11	広島市森林公園	広島市	みずえ緑地株
鳥取県	10/18-19	米子市弓ヶ浜公園	米子市	山陰緑地建設株、(株)ナガトウ建設、(株)大山緑化建設
鳥取県	10/18-19	湖山池公園	鳥取市	株谷尾樹樂園、(株)田中造園土木、井上緑化株
島根県	10/5	くにびきメッセ	松江市	支部会員
山口県	10/4	亀山公園 ふれあい広場	山口市	株多々良造園、(株)山口松樹園
山口県	10/18-26	下関海峡夢広場	下関市	株下関植木、(株)森芳樂園、(株)彦島造園
徳島県	10/19	あすたむらんど徳島	板野町	支部会員
香川県	10/19	国営讃岐まんのう公園	まんのう町	株四国グリーン産業株、(株)高橋造園、(株)藤田萬翠園、吉本緑地建設株
香川県	10/18	仏生山公園	高松市	支部会員
高知県	10/11	高知市中央公園	高知市	支部会員
愛媛県	10/11	愛媛県立とべ動物園	砥部町	支部会員
福岡県	10/19	白野江植物公園	北九州市	内山緑地建設株
福岡県	10/11-13	福智山ろく花公園	直方市	田丸造園建設株
福岡県	10/19	遠賀川わくわく夢フェスタ	直方市	田丸造園建設株
福岡県	10/12	到津の森公園	北九州市	菅原造園建設株 他 10 社
福岡県	10/12	海の中道海浜公園	福岡市	九州グラウンド株 他 10 社
福岡県	10/12	警固公園	福岡市	株フクユー緑地 他 11 社
佐賀県	9/27	唐津市ふるさと会館 アルピノ	唐津市	株鶴松造園建設 他
佐賀県	10/19	金立公園内コスモス園	佐賀市	株古梅造園 他
佐賀県	10/11	東公園 おひさまの丘	鳥栖市	株飛鳥緑化建設 他
長崎県	10/8-9	おくんち広場	長崎市	株琴花園、(株)岩永造園、(有)海老沼造園、(株)兄弟緑地、(株)島原緑地建設、(株)タメナガ造園、(株)庭建、(株)中溝緑化建設、八江グリーンポート株、(有)金子兄弟造園、(株)三恵造園建設、(株)松本豊松園
熊本県	10/13	テクノ中央緑地	益城町	支部会員
大分県	9/29	ハーモニーランド	日出町	支部会員
宮崎県	10/26	山形屋四季ふれあいモール	宮崎市	株植由樹園、(有)清山園芸場、(株)児玉グリーン建設、児玉造園、(株)後藤造園、(株)坂元芳翠園、(株)昭和造園土木、大新造園株、(株)橘緑地建設、(有)寺田竹材造園、(有)南洋ガーデン、(有)野崎造園土木、(有)文明園、(株)馬原造園建設、(有)守田造園土木、(株)田中造園土木有)
鹿児島県	10/25-26	かごしま県民交流センター	鹿児島市	支部会員
沖縄県	10/4 中止	沖縄県営浦添大公園	浦添市	支部会員

ふると  
富山県  
慢

富山市はガラスのまちです。富山ガラス工房ではアート作家が日々制作に励んでおり、作品を気軽に見る・買うことができます。工房には制作体験コースもありますので、世界に一つだけのオリジナル作品づくりに挑戦してみてはいかがですか。

市街地の移動にはぜひ路面電車をご利用下さい。富山には様々な種類の路面電車が走っています。まるで近未来を思わせるおしゃれなフォルムは街



セントラムと富山城

学会の目・眼・芽 第62回

## 「造園技術報告集No.8」は来年2月発行です！

(公社)日本造園学会理事・大阪府立大学 大学院生命環境科学研究所 教授 藤原宣夫

日本造園学会では、学会誌として「ランドスケープ研究」、「造園作品選集」、「造園技術報告集」の3種類の雑誌を発行しています。ランドスケープ研究は年5冊発行され、うち1冊は大会発表の論文集となっています。作品選集と技術報告集はランドスケープ研究の増刊として位置づけられ、両誌は交互に隔年で発行されています。今年は作品選集の発行の年に、来年は技術報告集の発行の年にあたります。

なぜ、3種類の雑誌が発行されているのかというと、造園において、学術と芸術と技術は三位一体であり、3つの術それぞれに発表と議論の場を設けることが、造園の発達、理想の実現に繋がると考えているからです。三位一体とは、3つの異なるものに見えるが、元来は一体であるという意味、あるいは1つのものを3つの異なる側面から表したものという意味で用いられる言葉です。しかし“造園の三位一体”とは、ずいぶんと、もったいぶつた言い方だと、私には感じられます。むしろ運命共同体といった方がいいような気がします。

さて、学術、芸術、技術に対応する3種類の雑誌は揃っているものの、その内容については、とかく議論が絶えません。技術報告集については、2つの大きな問題が掲げられてきました。

1つは施工技術者からの投稿が少ないと、もう1つは技術という視点からされている投稿が多いことです。

学会誌に論文が掲載されることは、研究者にとってはとても重要なことで、掲載論文数が業績評価となる大学もあります。施工技術者にとっても、文章をまとめ発表することが業績として正当に評価されなければいけません。論文著者は、大きなCPDポイントを獲得できますが、所属企業の上司や経営者は、技術報告集への論文掲載による自社の技術力の評価、PR、社員の技術向上の効果を適切に評価して頂けています。

技術報告集は技術者からの投稿の受け皿となるのですが、大学の研究者からの投稿も少なくありません。それ自体は問題とされるべきものではありませんが、技術報告というジャンルが誤解され、学術論文の一歩手前の、本来なら短報や資料というジャンルへ投稿されるべきものが技術報告集へ集中していました。技術とは何かという問題はあいまいな部分もありますが、技術報告集No.8では、この問題の改善に向けて、投稿前に技術報告に相応しいものであるかどうかを判断する事前審査を設けました。

技術報告集No.8は来年2月の発行に向けて、審査と編集が進行中です。

- 11(土)・全国造園フェスティバル2014(コア日)～13
- 14(日)・総務委員会(社会保険未加入対策部会)
- 15(火)・登録造園基幹技能者講習試験部会
- 21(火)・技術委員会(安全部会)
- 23(木)・茨城県支部標準見積書作成実務講習会
- 24(金)・岐阜県支部標準見積書作成実務講習会
- 27(月)・中国総支部、中国地方整備局建設部と意見交換会
- ・中国総支部・支部交流会
- 28(火)・登録造園基幹技能者講習委員会
- 29(水)・「ひろげよう育てようみどりの都市」全国大会
- 30(木)・「地域リーダーズ」勉強会

- 11(土)・建設業取引適正化推進月間
- ～11/30
- 4(火)・北陸総支部と北陸地政との意見交換会

### 事務局の動き

- 【10月】
- 1(木)・都市緑化月間
  - ・全国労働衛生週間
  - ～31
  - ・技術委員会(調査・開発部会)
  - ～7
- 2(木)・運営会議
- ・植栽基盤診断士認定委員会
- 3(金)・造園施工管理技術検定委員会
- 4(土)・都市景観の日
- 7(火)・技術委員会(技能五輪部会)
  - ・造園・環境緑化産業振興会事務局会議
- 8(木)・総務委員会(広報活動部会)
- 10(金)・事業委員会(造園フェスティバル推進部会)
  - ・都市緑化キャンペーン2014
  - ・優秀施工者国土交通大臣顕彰式典



富山駅構内に設置されている巨大模型



白エビバーガー

中でとても目を引きます。観光の他に通勤や通学に使う市民の方も多く、日常の移動手段としても親しまれています。

富山でぜひおすすめなのはやはりお寿司です。海の幸が豊富で、一年を通して色々な種類の魚が食べられます。全国ではありませんが、地元でしか食べられない魚を集めた、「富山湾鮓」というブランドもあります。

米どころでもあり、水も美味しい富山ではお寿司と一緒に美味しい日本酒で一杯、なんていかがでしょうか。

もっと気軽に楽しみたい方は、道の駅新湊で販売されている白エビバーガーがおすすめです。サクサクな白エビのかき揚げをパンズではさんだ、やみつきになる一品です。道の駅では、一年を通して



魚津埋没林

生きた白エビが泳ぐ姿も見られますよ。

富山湾の神秘といえば、魚津埋没林博物館もおすすめです。魚津市の海岸で発見された特別天然記念物、「魚津埋没林」を保存・展示するユニークな博物館です。これは約2,000年前、川の氾濫によって流れ出た土砂がスギの原生林を埋め、その後海面が上昇してできたものです。博物館では大きな埋没林を丸ごと展示していますので、スギの根の様子をじっくりと観察できます。

そして2015年3月14日にはついに北陸新幹線が開業します！首都圏からのア



クセスも気軽になりますので、皆さんぜひ富山にこられ～。  
※1「きときと」…新鮮で活きが良いようす。  
※2「こられ」来てください。いらっしゃい。  
出口裕佳(株野上緑化)



### 食欲の秋、キャラ弁に挑戦!!

阿部  
新  
松  
戸  
造  
園  
つかさ

秋は旬の食材が多く食欲が増しますね。夏には食べるのも面倒だったお弁当が楽しみになった気がします。我が家では家族全員がお弁当を持って出勤するため、母と私が交替でお弁当を作っています。私は幼稚園教諭をしている妹のお弁当を可愛く飾り付けしたいと思い、キャラ弁というキャラクターをテーマにしたお弁当作りに挑戦してみました。

初めはピカチュウのキャラ弁を作りました。ご飯をおにぎりのように丸くにぎって顔の形を作り、薄く焼いた卵で覆って、海苔で作った目と口を上にのせます。簡単にできると思っていたのですが、おにぎりが大きくてお弁当箱に入らず、卵は分厚くて切れてしまいました。最初から作り直すには時間がかかるため、ご飯はにぎらずにお弁当箱へ詰めて、卵は上からかけるだけに変更しました。下書きを忘れてしまった目と口は



左右の大きさが違いますが、最後にケチャップで丸い頬を書いたら完成です。このような作



ピカチュウ



ジバニャン



エルモ

### 委員会等の活動

- 総務委員会(広報活動部会)  
日造協ニュース10～12月号の内容等を審議。新春座談会の日程とテーマについて報告した。(10/8)
- 総務委員会(社会保険未加入対策部会)  
社会保険等未加入対策の動向について説明し、今後の検討事項等について審議した。(10/14)
- 技術委員会(調査・開発部会)  
「(仮称)公園・緑地樹木剪定ハンドブック」と「(仮称)みどりの発生材リサイクルのガイドライン」の編集を行った。(10/1)
- 技術委員会(安全部会)  
「造園安全衛生の手引き」改訂、「造園安全作業のしおり」改訂、安全対策用具等を審議した。(10/21)
- 事業委員会(造園フェスティバル推進部会)  
今年度の開催等を検討。来年度は10回目となる節目のため、今後企画を検討することとした。(10/10)

編集後記 スポーツ、芸術、食欲等々の秋。いろいろなイベントが目白押しだった。全国造園フェスティバルも各支部会員の努力によって着実に盛り上がってきているようである。